

Ram Air Intake System

ラムエア・インテークシステムNo. NBA1 V5 900

取付・取扱説明書

AutoExe
A New Driving Sensation

株式会社オートエクゼ

〒135-0051 東京都江東区枝川2-15-8
TEL 03-6458-7251 FAX 03-6458-7261

この度は、オートエクゼ ラムエアインテークシステムをお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、当製品を車輛に組み付ける前に行う作業、組み付ける時の注意点が記載してあります。作業を行う前に必ずご一読いただき、お取付の際には本書に従って作業を進めていただくようお願いいたします。また作業終了時には本書を必ずお客様にお渡しください。

適合車種：ユーノスロードスター（NB6/8）全車

- 本書に記載する説明にしたがって装着を行ってください。本書に記載する以外で、当製品の取付け上やむを得ない場合を除き製品の加工・改造・分解および、車両の改造は絶対行わないでください。
- 当製品の通常の取付けに関しては、法律に定める自動車分解整備の項目に該当するものではありませんが、作業者の方は自動車整備を専門に3年以上経験をしている方、または当該経験者の監督下で作業が可能な方を原則とします。
- 純正部品の取外し・取付け作業は、マツダ㈱発行の整備書を参考に作業を行ってください。
- 作業中に車が動き出さないように平坦な場所でパーキングブレーキ等をかけて確実に停車させてください。また、エンジンが完全に冷えてから作業を行ってください。
- 適合車種欄に記載する車両以外には絶対に取付けをしないでください。
- 製品は、原則としてクレームには応じかねますので、あらかじめご了承ください。また、車体に改造が施されていたり、純正ではない部品が取付けられていたりした場合、または日常点検を怠ったために発生した事故などについては、弊社は一切の責任を負いません。
- 本製品は遮熱効果を最大限発揮させるため、インテークダクトとボンネットのクリアランスが最小限となる様、設計されており、車両の個体差によっては、ダクトケースとボンネットが干渉する場合があります。もし干渉が発生する場合は、ボンネットの高さ調整などを行ってください。

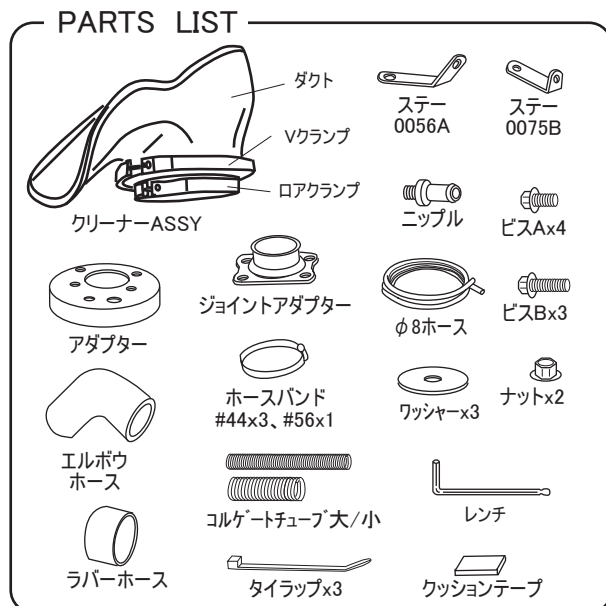
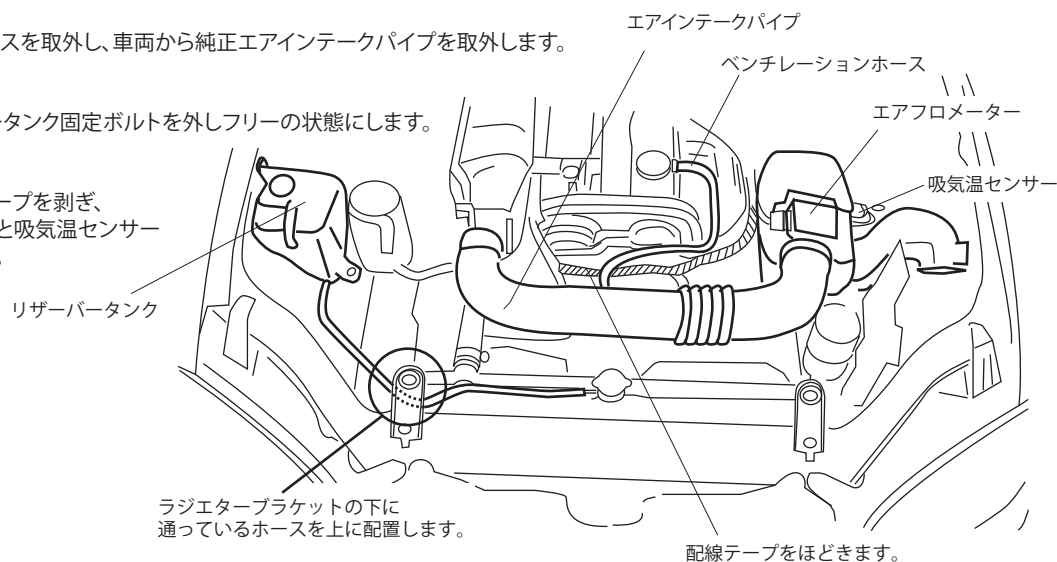
純正エアクリーナーボックスの取外し

- 1：エアフローセンサーのカプラーを外し、吸気温センサーを抜取ります。
（ケースに付いている吸気温センサーグロメットは装着時に使用しますのでケースから外します。）
- 2：車両から純正エアクリーナーASSYをエアフローセンサーごと取外します。
純正エアクリーナーASSYからエアフロメーターを取外します。

- 3：ベンチレーションホースを取外し、車両から純正エアインテークパイプを取外します。

- 4：ラジエターリザーバータンク固定ボルトを外しフリーの状態にします。

- 5：右図配線斜線部のテープを剥ぎ、エアフローセンサーと吸気温センサーの配線をほどきます。



※フィルターケースにフィルター、ロアケース、Vクランプ、ロアクランプ、アダプターはセットした状態で包装されています

ラムエアインテークシステムの取付け

注）各作業は仮止めで行い、位置が決まってから増締めを行った方が容易です。

- 1：下図の参考に、エアフローセンサーにアダプターとジョイントアダプター、ニップル、ラバーホースを組付けます。（ビスA使用）

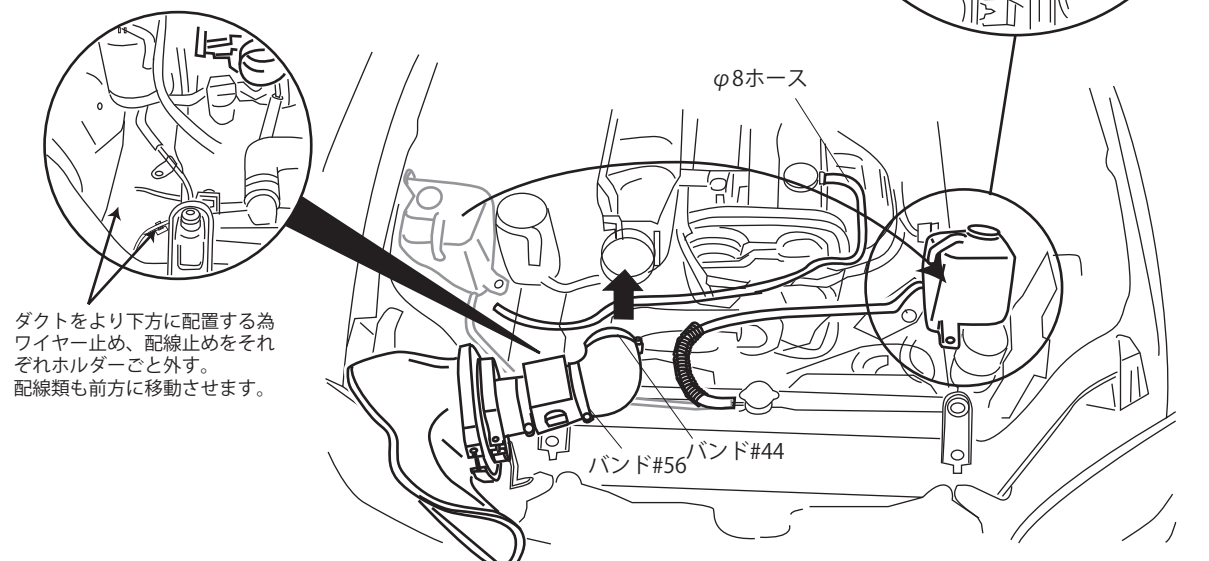
- 2：ラジエターリザーバータンクを助手席側に移設します。
下図を参照し、ステー0056A、0075Bで固定します。
固定の際、タンク側にワッシャーを挟みます。

- 3：「1」で組立てたアダプターにクリーナーASSYを仮組みします。エアフロセンサー側にエルボウホースを取付けスロットル部に取付けます。

- 4：Vクランプ部がボンネットから遠ざかるように上から押さえつけながら各部バンドを締めます。干渉する場合はアダプターを回転させ、クリアランスを調整して下さい。最後にロアクランプを締込んで固定します。
特にVクランプ上部とボンネット、キャニスタータンク付近は干渉する恐れがあるので保護用のクッションテープを貼付けて下さい。

- 5：ブローバイホースを付属φ8ホースに差替え、アダプターのニップルに差し込みます。
同時に吸気温センサーもアダプターのグロメット部に差し込みます。

- 6：解いた配線をコルゲートチューブで束ねます。またラジエターリザーバーホースの曲がりの急な所にも折れ防止の為コルゲートチューブを被せて下さい。配管類をタイラップでまとめます。



※ダクトは目一杯下に押し込むようにしてバンド固定して下さい。